

新年のごあいさつ



美郷町長

松田 知己

新年おめでとうございます。町民みなさんには美郷町が誕生した歴史的な昨年を振り返るとともに、新たな期待を今年に託し、清々しさを伴って一年の計を立てていることと存じます。私も、美郷町の今年一年の取り組みに色々な想いを廻らし、融和と前進を核心に据えて町政運営に臨む決意を新たにしているところでです。

昨年十一月に誕生した美郷町も、様々な課題を乗り越えながらまずは二ヶ月経過しました。もちろん、積み残している課題はまだありますが、少しずつ固まってきた町の姿に皆さんの温かいご協力とご理解を感じ、紙面を借りて心から感謝申し上げます。さて、今年はずは積み残しの

課題に積極的に着手してまいりませう。旧三町村で取り扱いの違っている制度や事業が多くありますが、これを出来る限り一本化したかと思えます。地域の融和は、各地域間に差異のないところからスタートです。決して容易な調整ではありませんが、これから逃げてはられません。もちろん、内容によっては時間経過を大切に調整しなければならぬものもあります。しかし、できる範囲で早期を旨としたいと思います。皆さんからもご意見をいただきながら調整に向かつてまいります。

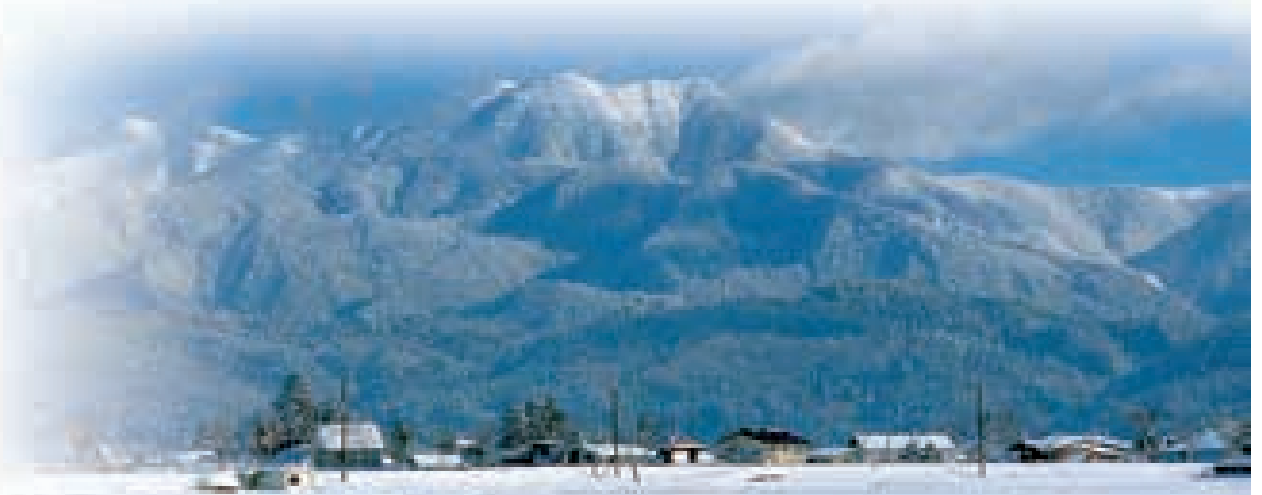
また、今年には町づくりの計画を策定します。合併協議で策定した「新町建設計画」を基本としながら、平成十七年度から二十年度ま

でに実施したい事業を集約し、実施計画として取りまとめます。もちろん、財源に留意して計画をまとめたい考えで、絵に描いた餅にならないように実行性と実効性を兼ね備えた計画にしたいと思っております。旧町村からの継続事業については、財源見通しなどの環境変化がない限り、基本的には継続実施してまいりたいと思っております。

しかし、この二つのこと、拙速に仕上げて将来に懸念を残してはけませんので、「ゆっくり急ぐ」観点、つまり時間経過は意識しながらも深く考え、できるだけ幅広く物事を捉える観点で取り組みたい考えですので、ご理解いただきたく思います。

いずれ、今年には美郷町にとって実質的な町づくり元年の年です。私の考えや判断を出来る限り町広報を通じて皆さんにお伝えし、相互理解と共通意識で町づくりに向かってまいりたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

最後に、今年一年が相田みつをさんの詩のように「イキイキはつらつ感動いっぱい、いのちいっぱい」の年となりますことをお祈りし、新年のあいさつとさせていただきます。



年頭所感



美郷町議会議長

後松一成

「春は花、やがて紅葉の秋が来る、あたりまえのことこそ誤らぬ道」自然の恵みというものは誠に有難いもので、昨年から解決せぬ北朝鮮の拉致問題、イラクの問題、国内にあつては新潟中越地震被害三兆円とも言われている問題等、良い年、悪い年にかかわらず間違いなく新しい年が訪れて参ります。今年は平成十七年という誰も手をつけない新年であるはずであります。

この新年を美郷町民等しくお迎えになったことと思います。改めて心からお祝いを申し上げる次第であります。と同時に、是非素晴らしい年であつてほしいと願うのみであります。

全町民のご協力をいただき誕生した美郷町もはや二カ月の序章が終わりました。これからがいよいよ

よ本番に入ります。町民の有難いご理解を賜り、現議員の任期は十一月の特例が承認を得ました。(昭和の合併の時には十二月の延長でありました。)昔から言われている「三人寄れば文殊の知恵」のとおり、一人より二人、二人より三人、三人より十人と大勢の人が寄り集まつて、より深く理解し合い、より多くの知恵を出し合う、つまりいい意味での合意点を求め合うことが吾々四十八名の議員に課せられた責務であり、それが必ず町の進歩であり、社会の充実発展に寄与するものでなければなりません。一人一人が真剣になつてお互いに個性なり持ち味を生かし、意思の疎通を図り、ある時は各々の知恵が何のさまたげもなく発揮される自発性に富んだ議会であつてはならないと思ひます。そしてそこには必ず人間としての生き甲斐が生ま

れ、真に正しい社会が生まれてくるものと信ずるからであります。従つて議会に与えられた責務は誠に重大であります。お陰様で県内第一号としてスタートし、周囲から羨望されるような自治体にならなければなりません。それがための課題はたくさんあります。教育、福祉、農政を含む産業基盤の充実の問題、均衡あるインフラ整備の問題も大きい。また女性参画の課題も肝要であります。

特に国民の半分以上は女性であるという事実からくる数の重さもさることながら、女性の美的感覚、細やかな神経、柔らかいセンス、そして地域に密着した日常的な捉え方など、政治、社会活動すべての面で欠かせない要素がたくさんあります。こうした特性を活かし吸収していくことが少子化対策にも大きく影響されることと想われます。そしてこれも活発な議論と行動の上に作り上げられるものでなければなりません。これから全町民のニーズに依えていくために、町民のための行政という原点に想いをいたし、一生懸命努力する覚悟です。どうぞご指導よろしくお祈りをして、町民各位のご多幸をお祈りして、新年にあつたつてのごあいさつといたします。

